



草加市音楽都市宣言 30 周年記念事業  
ユネスコ無形文化遺産登録確定 20 周年



# モンゴルの響き 馬頭琴の調べ スーホの白い馬

2023 年 9 月 10 日 (日) 14:00~16:00  
開場 13:00

草加市文化会館ホール

東武スカイツリーライン(東武伊勢崎線)「獨協大学前(草加松原)」駅  
東口徒歩5分/〒340-0013 埼玉県草加市松江 1-1-5  
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

## 出演

紺野美沙子 (朗読)

セーンジャー (馬頭琴)

蒼響馬頭琴楽団

入場料 3,000 円(全席自由)

小学生以下無料

一般発売

6 月 24 日 (土) 10:00

草加市文化会館で販売開始

※販売初日は電話予約のみ

※草加市文化会館窓口は 6 月 25 日 (日) 10:00 から

【プレイガイド】

草加市文化会館(チケット専用) TEL 048-931-9977

【公演に関するお問い合わせ】

SENJIYA 馬頭琴研究会 TEL 090-1453-0389

本イベントは「産学連携プロジェクト」として、東京富士大学  
経営学部イベントプロデュース学科の学生が制作に参加します。



主催 馬頭琴(モリンホール)ユネスコ登録 20 周年記念実行委員会、SENJIYA 馬頭琴研究会

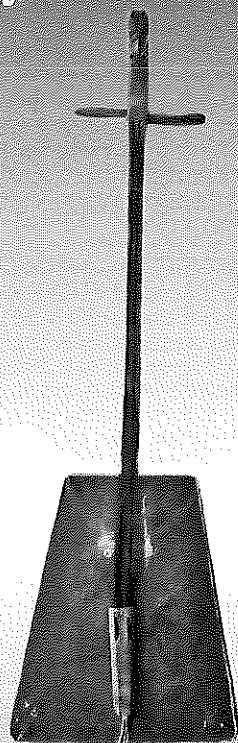
共催 公益財団法人草加市文化協会

後援 草加市 草加市教育委員会 草加市国際交流協会

企画制作 株式会社オーエスユーインターナショナル

協賛 株式会社 いけだ屋

# 紺野美沙子さんの朗読と セーンジャーさんの馬頭琴が作り出す 「スーホの白い馬」の世界



馬頭琴はモンゴルを代表する民族楽器で、モンゴル語で「モリンホール（“馬の楽器”の意）」といいます。馬頭琴は2003年に世界無形文化遺産に登録され、日本では馬頭琴の誕生をテーマにしたモンゴル民話「スーホの白い馬」が、小学校二年生国語の教科書に採用されています。

本公演では、紺野美沙子さんの朗読とセーンジャーさんの演奏による「スーホの白い馬」を通じて、モンゴルの文化や馬頭琴という楽器の基礎知識を紹介いたします。

「草原のチェロ」と呼ばれる馬頭琴が奏でる、力強くも優しい音色と世界観をお楽しみ下さい。



こんのみさこ

## 紺野美沙子 俳優・朗読座主宰

1980年慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台では「細雪」（原作：谷崎潤一郎）「忠臣蔵」「日本の面影」（作：山田太一）「両国花錦闘士」（原作：岡野玲子）など、硬軟を問わず意欲的に取り組んでいる。バラエティ番組にも度々出演し、飾らないトークで注目を集めている。1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、国際協力の分野でも活動中。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。横綱審議委員として「元祖スー女」としても知られる。



## セーンジャー 馬頭琴奏者

東京富士大学准教授。内モンゴル生まれ。2000年来日。現在は演奏活動に加え、TV番組、映画、アニメ、ゲーム、舞台音楽のテーマ曲などの演奏、作曲を手掛ける。代表的な演奏作品は日本/モンゴル合作映画「蒼き狼地果て海尽きるまで」において、馬頭琴演奏で劇中曲を担当、NHK『ほっと・アジア』エンディングテーマ、フジテレビ『踊る大捜査線 THE LAST TV』に出演、TVアニメ「アンゴルモア 元寇合戦記」の劇伴にて演奏。2020年全国小学校向け国語のデジタル教科にて馬頭琴を演奏。2022年監督として映画「草加煎餅物語」制作。

日本を中心に馬頭琴奏者として活動を続けているセーンジャーと共に、馬頭琴音楽に情熱を注いでいる若手奏者たちの音楽集団。世界無形文化遺産である馬頭琴の普及と発展のため、多くの人たちと手を携え、固定観念にとらわれない「美しく楽しい馬頭琴」を目指し、あらゆるチャレンジをしています。

あおいひびきばとうきんがくだん  
蒼響馬頭琴楽団